

# 今年の大館はこう動く

## 会計別当初予算総括表 (単位: 万円)

区 分	10年度予算額	9年度予算額	伸率(%)
一般会計	2,526,229	2,540,232	▲0.55
特別会計	1,565,278	1,591,385	▲1.64
国民健康保険	491,614	492,547	▲0.19
老人保健	694,691	702,493	▲1.11
温泉開発	1,811	2,031	▲10.84
奨学資金	3,175	3,283	▲3.29
卸売市場	2,538	2,614	▲2.89
土地取得	1,424	394	261.54
都市計画	112,787	129,436	▲12.86
下水道	172,610	170,053	1.50
農業集落排水	64,683	73,054	▲11.46
公営駐車場	4,951	4,997	▲0.92
急患センター	4,826	7,534	▲35.95
財産区	10,170	2,949	244.85
企業会計	1,019,094	989,160	3.03
病院	772,194	764,568	1.00
水道	238,716	224,592	6.29
工業用水	8,185	0	皆増
合 計	5,110,601	5,120,777	▲0.20

## 一般会計当初予算総括表(歳出) (単位: 万円)

区 分	10年度予算額	9年度予算額	伸率(%)
議会費	27,570	28,787	▲4.23
総務費	250,837	303,141	▲17.25
民生費	868,793	637,888	36.20
衛生費	217,076	216,563	0.24
労働費	31,598	106	29,709.06
農林水産業費	112,358	157,097	▲28.48
商工費	105,558	143,697	▲26.54
土木費	280,488	340,590	▲17.65
消防費	90,502	93,539	▲3.25
教育費	289,051	382,049	▲24.34
災害復旧費	5,825	2,821	106.48
公債費	227,092	213,187	6.52
諸支出金	16,482	17,767	▲7.23
予備費	3,000	3,000	0.0
合 計	2,526,229	2,540,232	▲0.55

1万円未満の端数の調整で合計額、伸率が合わないところがあります。

### 健全財政に配慮

平成十年度予算の編成にあたっては、経済動向や国の予算、地方財政計画を見据えるとともに、今後の財政運営に十分配慮しながら、限られた財源の効率的な配分を中心に掛けました。

限られた財源とはいえ、市民サービスに低下があったり、市政の停滞があったりしてはなりません。そこで、市民サービスの向上を最優先にしながら、景気対策についても十分な配慮をいたしました。それと合わせ、経費全般について徹底した見直しを行い、その節減、簡素化に努めた結果、一般会計においては対前年比マイナス予算となりました。

### 歳入と歳出

#### 歳 入

歳入の根幹を成す市税については、固定資産税がほぼ横ばい状況なもの、市民税が特別減税により八・一%、法人税が税率改正などにより一六・一%とそれぞれ減

#### 歳 出

少し減りました。その他の税も減少傾向にあり、全体で四・七%、額で三億三千九百三十八万六千円の減少となりました。そのため、基金や地方債の有効活用を図るなどして財源の捻出に対処しました。

成章園、文化会館を財団へ移行するなど、行政運営経費をはじめ、経費全般にわたり徹底した節減に努めました。その一方で、景気対策を勘案しながら、老人福祉総合エリア整備事業などの継続事業を中心に投資的経費の確保に配慮したほか、二十一世紀へ向けた街づくりを指す意気込みを盛り込んだ編成としました。

その結果、本市の平成十年度の歳入歳出規模は、一般会計が二百五十二億六千二百二十八万七千円、特別会計(十七会計)が百五十六億五千二百七十八万二千円、企業会計(三会計)が百一億九千九十四万三千円で、全会計の総額では、五百一十一億六千一百二十二円となりました。これは、前年度の当初予算と比較すると、一般会計で〇・五五%減、特別会計で一・六四%減、企業会計で三・〇三%増、全会計の総額では〇・二〇%減となっています。